

吸入指導チェックリスト

ビベスピ[®]エアロスフィア[®]+スペーサー（マウスピース）



あなたが使用するお薬は



スペーサー（エアロチャンバープラス）



1日 2回 / 1回 2吸入

朝： 時 / 食事前 / 食事後 / ()

夕： 時 / 食事前 / 食事後 / ()

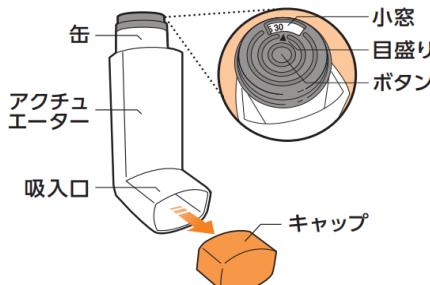
★ご自身の生活の中で忘れずに行える時間を決めましょう

これらの薬剤は急な症状の悪化を速やかに抑えるお薬ではありません。

喘息の症状や発作が無くても、医師の指示に従い毎日の吸入を欠かさないようにしましょう。

ご自身の判断で吸入の中止・変更をしないでください。□

各部名称の説明



小窓の表示はおおよその残りの吸入回数を確認するためのものです。

小窓に表示される数字は15刻みです。

10回噴霧ごとに10進みます。

(1噴霧ごとに進みません)

保管上の注意

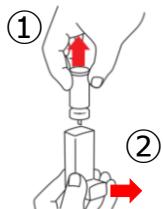
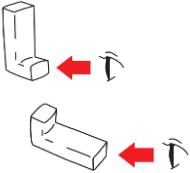
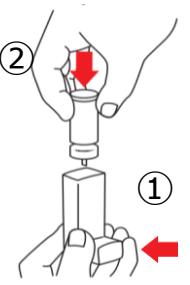
- 使用開始直前にアルミ袋を開封してください。
- アルミ袋開封後は湿気を避けて保存してください。
- アルミ袋開封後、3ヶ月以上経った場合はお薬が残っていても廃棄してください。
- 火気の近くで保存しないでください。
- 使用後は、地方自治体により定められたボンベの廃棄処理方法に従ってください。

週に1回アクチューーターを洗浄しましょう

お薬が容器内に付着するときちんと噴霧できなくなるため、

アクチューーターをきれいに保つことが重要です

洗浄日	1回目	年	月	日
	2回目	年	月	日
	3回目	年	月	日
	4回目	年	月	日

手順			チェック項目	できたら チェック
1	アクチューーターから、缶を外した後、キャップを外す		★外した缶は濡らさないように注意しましょう	
2	アクチューーターの中を約30秒間、ぬるま湯で洗い流す			
3	アクチューーターを逆さまにして、約30秒間洗い流す			
4	アクチューーターをよく振り、できる限り内部の水を取り除く			
5	アクチューーター内と吸入口にお薬が付着していないことを確認する		★もし、お薬が付着しているようなら、再度洗い流しましょう	
6	アクチューーターを、キャップを外したまま、風通しが良い場所において、しっかりと乾燥させる		乾燥するときにキャップを付けていませんか? ★アクチューーターが濡れているうちは、キャップや缶をセットしないでください	
7	アクチューーターが完全に乾いたことを確認して、キャップを閉じた後、缶をアクチューーターに差し込む		缶を差し込む前に、キャップを閉めましたか? ★缶を差し込むときは、薬剤が噴霧しないよう注意しましょう。ボタンの中央部を押すと、目盛りが進むことがあります。	

この後は空噴霧を**2回**行ってから使用してください。

各部名称の説明



フローインジケータが
上下に動いていれば
正しく吸入できています

使用上の注意

- 付着した薬剤を落とすために、週に1回程度、食器用洗剤（中性洗剤）を薄めたぬるま湯への漬け置き洗いをしてください。洗浄は食洗器もご使用いただけます。
乾燥機は使用せず、自然乾燥させてください。
(詳細については、商品添付の説明書をご確認ください)
- 使用期間は1年です。1年間使用した後は、新しいものをご購入ください。

吸入時の注意

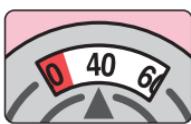
- 呼気（吐いた息）は逆流せずフローインジケータから外へ出していくので、マウスピースを咥えたまま息を吐いても問題ありません。
- 吸入器のボンベを押した後、薬剤が出ていかない構造になっていますが、できるだけ早く吸入を行ってください

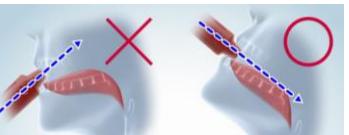
初めて使用する時のみ行うこと

	手順	チェック項目	できたら チェック
け 取 器 吸 方 里 の 具 の 入 方 付 へ 薬	該当なし		

初回のみ 吸入器の空噴霧 空打ち	1 吸入器のキャップを開け、薬剤を均一に混ぜるためによく振る		吸入器をよく振りましたか？ ★キャップは両端をつまんで外します
	2 カウンターの数字を確認する		★開封時はカウンターの矢印が“120より右側”を指しています。
	3 ボンベを 2回 押す (空噴霧) ※洗浄後や1週間以上使用しなかった時、落としつぶつになった時にも行いましょう		★吸入口を体から離して噴霧してください。 顔や目に向けて噴霧しないように注意してください。
	4 カウンターの数字を確認する		空噴霧後は“120”が中央付近になっていますか？

毎日の吸入方法

	手順		チェック項目	できたら チェック
吸入前にすべき操作	1 吸入薬が残っているか確認する		カウンターは0になつていませんか? ★薬剤が入つていなくてもガスだけが噴霧されます。残量を確認してから吸入を始めましょう。	
	2 スペーサーに異物が混入していないか、損傷や部品の欠落がないか確認する		★洗浄後は、正しく組み立てられているか、特に注意して確認しましょう	
	3 吸入器のキャップを開け、薬剤を均一に混ぜるためによく振る		★キャップの両端をつまんで外します 吸入器の上下は正しく持っていますか? ★ボンベ（ボタン）が上、吸入口が下になるように持ちましょう。親指で吸入器の底を支え、人差し指と中指をボンベ（ボタン）に添えて持ちます	
	4 ボンベが上になるように、スペーサーに吸入器を装着する		吸入器とスペーサーの上下は合っていますか? ★吸入器はボンベが上 スペーサーはフローインジケータが上です	
	5 マウスピースのキャップを外す		キャップをまっすぐ引き外します	
	6 口を開け、スペーサーの吸入口を根元まで深く咥える		口角に隙間がないようにしっかりと咥えていますか? ★歯を超えて深く咥えることで、舌が吸入口の下に入り、「お薬の通り道」が自然にできます。	
吸入方法の説明	7 深呼吸をして、フローインジケータが動くことを確認する		フローインジケータが動かないときは、空気が漏れています。 吸入口を口角に隙間がないようしっかりと咥えましょう	
				

	手順	チェック項目	できたら チェック
吸入方法の説明	8 息を吐いてからボンベを1回押し、ゆっくり大きく深呼吸を3回繰り返す	    <p>スペーサーの笛が鳴っていませんか？ ★勢いよく速く吸いすぎていると笛が鳴ります。肋骨が膨らむくらいに、ゆっくり大きな深呼吸をしましょう。息を吐くときもマウスピースを咥えたままで構いません。フロイエンジケータが3回パタパタと動くのを確認しましょう</p> <p>吸う時はアゴとスペーサーの後ろを少し下げて喉に向けると、お薬が気管まで届きやすくなります</p> 	
	9 スペーサーから口を外し口を閉じ、苦しくならない程度（なるべく5秒間）息を止める	 <p>★息止めが難しい場合は、マスクタイプも検討しましょう</p>	
	10 ゆっくり息を吐く		
	6~10を、もう一度繰り返す		
<p>★1度に複数回ボンベを押さないでください。 お薬がスペーサー本体に付着して必要な量のお薬が吸えなくなります</p>			

吸入後にするべき操作	11 吸入口を拭いて清潔にしてから、キャップを閉める		
	12 吸入器をスペーサーから外し、吸入器のキャップを閉める		<p>★吸入器を引っ張って、スペーサーから取り外します。</p> <p>★携帯用の袋がある薬剤は袋に入れて保管してください。</p>

	手順		チェック項目	できたら チェック
防止 副 作用 対 策	13	口の中3回、喉の奥まで3回ずつうがいを行う		<p>ブクブクうがい3回、ガラガラうがい3回行いましたか？</p> <p>★うがいができない場合は、食事をしたり、水分を十分に飲んで口の中に薬剤が残らないようにしてください。</p>

※当院では薬剤別によるうがいの要・不要で混乱がないように全ての薬剤でうがいを掲載しています。

カウンターの数字が「0」になつたら新しい吸入器に交換しましょう。

※薬剤が入っていないなくてもガスだけが噴霧されます。

参考) 一般社団法人 日本喘息学会、MediChannel、株式会社アムコ

2023年8月 福岡病院薬剤部作成